

あなたとつくる
まちのミライ

vol.1

これからの公共施設についていっしょに考えよう

岡行政経営課 ☎042・470・7704

市では、将来に過度な負担を残さないよう、自治体経営の視点から公共施設のあり方について考えるための取り組みとして、「公共施設マネジメント」を推進しています。

この取り組みを進めていく上で、市民の皆さんに公共施設の現状などをお知らせし、ご理解を得ながら取り組むことが大切であることから、全5回にわたり「あなたとつくる まちのミライ」を発行していくこととしました。

第1回目の今回は、市の公共施設の状況と、将来の更新費用についてお知らせします。

公共施設って、なんだろう？

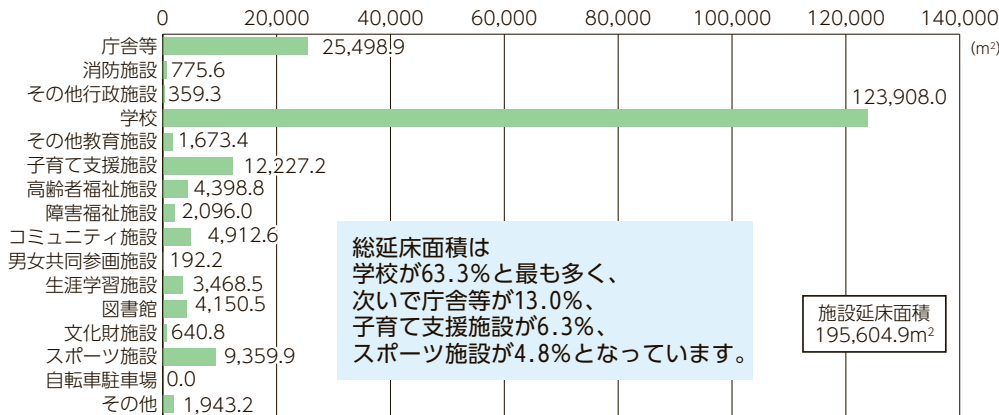
市が保有したり、管理している施設のことで、庁舎や学校、コミュニティ施設など、主にハコモノ全般を「公共施設」といいます。いずれも、市民が安全・快適に暮らせる生活環境を確保するために役立つものです。

昭和30～40年代半ばに人口が急増したことに合わせて、市はたくさんの公

共施設を整備してきました。公共施設全体の約7割はすでに築30年以上が経過しており、今後10～15年後には、いっせいに建て替えや改修が必要な時期を迎えることが予想されます。

市に公共施設はどのくらいあるの？

行政サービスの提供にあたり利用している施設は110施設、総延床面積は約19万6,000㎡となっています。このうち、市が保有している施設は96.7%。その他に、東京都などからの無償貸与や、民間などから借り上げて活用している施設もあります。

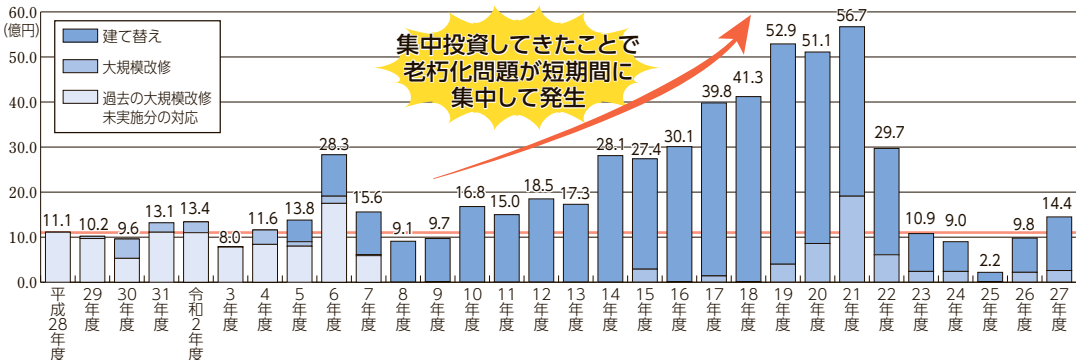


参考：「東久留米市公共施設等総合管理計画（平成29年2月策定）」

公共施設の工事にはいくらかかるの？

市が保有している公共施設を、現在と同じ規模や同じサービスを維持しながら建て替えや改修する場合に必要な費用は、今後30年間で約624.4億円と試算されています。これは、1年あたりに単純平均すると20.8億円で、これ

まで市が公共施設の建て替えや改修に費やしてきた費用(毎年約10～11億円。左下グラフ内に赤線で表示)の約2倍の額が必要になる計算です。



参考：「東久留米市施設保全計画（平成28年3月策定）」

次回は… 広報9月15日号で、東久留米市の人口の動向や将来の見通しなどについてお知らせする予定です。

皆様のご意見をお聞かせください

将来に負担を残さないために、公共施設マネジメントは大切な取り組みです。市では、これからも情報提供に努めながら、市民の皆さんと一緒に考えていきます。アンケートフォーム (<https://logoform.jp/form/985h/106797>) から、皆様のご意見をお聞かせください。※ご意見への個別の対応はできかねますので、ご了承ください。

公共施設マネジメントに関する情報は、市HP (<https://www.city.higashikurume.lg.jp/shisei/gyousaisei/1004653/index.html>) でご覧になれます。



専用アンケート
フォーム



市HP

新型コロナウイルス感染症相談窓口 ～まずは電話で相談を～

新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方の受診相談
※かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に電話でご相談ください。

- 東京都発熱相談センター ☎03・5320・4592 ☎03・6258・5780
同センター医療機関案内専用ダイヤル ☎03・6732・8864
(いずれも24時間、土曜・日曜日、祝日も受付)
- 東京都多摩小平保健所 ☎042・450・3111
(土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時受付)

引き続き感染対策を意識し、人と人との距離の確保、手洗い・咳エチケットなど、一人ひとりの感染防止対策の徹底にご協力をお願いします。

最新の市の新型コロナウイルス関連情報は、市HPをご覧ください。



市HP